allcinema

Z (1969)

Ζ

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 フランス/アルジェリア

色彩 Color **時間** 126分

初公開日 1970/11/21

公開情報 COL

【キャッチコピー】

こみあげる怒り!つきあげる戦慄!世界を衝撃と興奮に叩き込んだ快心の話題作!

【解説】

地中海に近いある国で、革新政党の指導者モンタンが暴漢に襲われた後、死亡する。当局は自動車事故による脳出血と発表するが、これに疑問を抱いた予審判事トランティニャンは新聞記者ペランの協力を得て真実に迫ろうとする。そして事件の背後に隠された陰謀にたどり着くのだが……。コスタ=ガヴラスが、故国ギリシャで63年に起きた自由主義者ランブスキ暗殺事件に材をとったヴァシリコスの原作を基に、軍事政権の恐怖と陰謀を描き出した問題作(当然、ギリシャでは上映中止となった)。その淡々とした描写は、リアリズムを生むと同時に緊迫感を盛り上げ、作品の持つメッセージを強く打ち出す。アカデミー外国語映画賞をはじめカンヌ国際映画祭審査員特別賞など多くの賞に輝いた。

【クレジット】

監督	コスタ=ガヴラス	Costa-Gavras
製作総指揮	ジャック・ペラン	Jacques Perrin
	アーメッド・ラシェディ	Ahmed Rachedi

原作 ヴァシリ・ヴァシリコス Vassili Vassilikos

脚本 ホルヘ・センプラン Jorge Semprun

コスタ=ガヴラス Costa-Gavras トなし) ベン・バーズマン Ben Barzman トなし)

撮影 ラウール・クタール Raoul Coutard 編集 フランソワーズ・ボノ Francoise Bonnot きキス・テオドラキス Mikis Theodrakis

出演 イヴ・モンタン Yves Montand Z氏

ジャン=ルイ・トランティニャン Jean-Louis Trintignant 判事 ジャック・ペラン Jacques Perrin 記者 Bernard Fresson ベルナール・フレッソン マット イレーネ・パパス Irene Papas エレーヌ レナート・サルヴァトーリ Renato Salvatori ヤーゴ Marcel Bozzuffi マルセル・ボズフィ バーゴ

シャルル・デネ Charles Denner マニュエル

フランソワ・ペリエFrancois Perier検察官ピエール・デュPierre Dux長官

(クレジッ

allcinema

ジョルジュ・ジェレ ジュリアン・ギオマール マガリ・ノエル Georges Geret ニック Julien Guiomar 次官

Magali Noel ニックの妹